

「限界の世界で感じたこと」みのり大学合同講演会の開催

| | |
|------------|---|
| ◆ アピールポイント | <p>◎高齢者学級「みのり大学」全16学級の学級生約850人の第1回合同講演会です。学級生のうち約250人が葵生涯学習センターアイセル21ホールに集まり、そのほかは、サテライト（10会場：各生涯学習センター）でライブ配信にて聴講します。</p> <p>◎講師の望月将悟さんは、トランスジャパンアルプスレース（日本アルプス縦断約415Km）で4連覇を成し遂げ、今なおトレイルランニングレースに参加している方です。</p> <p>◎講師自身がレースの中での限界を感じ、それを乗り切った話を映像と共に聞くことができる講演会です。高齢者にとっても明日への生きる力につながっていく講演会です。</p> |
| ◆ 日時・期間 | 令和7年6月11日（水） 13時30分～15時30分 |
| ◆ 場 所 | 静岡市葵生涯学習センター・アイセル21 1階ホール （葵区東草深町3番18号） |
| ◆ 内容など | <p>《プログラムの次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主催者挨拶 市民局長 2 講演 3 お礼の言葉 <p>■講演 演題 「限界の世界で感じたこと」</p> <p>講師：<small>もちづきしょうご</small>望月将悟さん（山岳救助隊員 山岳ランナー）</p> <p>■みのり大学とは 静岡市が社会教育事業として実施している高齢者学級です。高齢者が新たな知識、技術を学ぶと共に、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送ることを目的とした連続講座（各学級18回）で、葵区、駿河区の生涯学習センター等で16学級開講されています。</p> |
| ◆ 対象・人数 | みのり大学 全学級生 16学級 約850人 |
| ◆ その他 | 一般聴講者の募集はありません |

別紙資料 有

ぜひ当日取材をお願いします。

【問合せ】生涯学習推進課 人づくり事業推進係
（静岡庁舎新館15階）
担当 油井・村田
電話 054-221-1207

望月 将悟 氏 プロフィール

1977年、静岡市井川に生まれる。
19歳で静岡市消防局に入局し、
20歳から登山を始める。その後、
国体の山岳競技やトレイルランニング
レースに数多く出場。24歳で山岳救
助隊員になる。



★2010年から TJAR(トランスジャ

パンアルプスレース:(2年に1度開催、富山県魚津市の早月川河口を起点に日本アルプスを縦断し、静岡市駿河区の大浜海岸までの約415Km、累積標高差26,662mを駆け抜け、8日間以内に踏破するレース)に参加。4連覇を成し遂げる(2010年から2016年)。2018年の TJAR では、「無補給完走」に臨み、見事達成した。

★静岡山岳会の古い記録を基に全長235キロの静岡市境を5日で一周する‘AROUND SHIZUOKA ZERO’を単独で行った。(2017年)

★2018年に静岡市南アルプスユネスコパーク井川自然の家と連携して12kmのトレイルランニングコースを監修した。

★富士登山競走、富士登山駅伝、UTMF(ウルトラトレイル・マウントフジ)など、富士山が絡むレースはもちろん、海外のレース、「トル・デ・ジアン」(330kmを踏破する山岳レース)、「レシャップベル」など、数多くのレースに出場している。2015年の東京マラソンでは40ポンド(約18キロ)の荷物を背負ってのフルマラソンのギネス記録(3時間6分16秒)を更新した。

★2024年 静岡市南アルプスをもっと知ってもらい大使(親善大使)に任命された。

【講師関連本・映像】

○「激走！日本アルプス大縦断」1巻(2013年)2巻(2019年)3巻(2023年)

…集英社 NHK スペシャル取材班

○「山岳王 望月将悟」(2018年)…山と溪谷社 松田珠子 著

○「激走！日本アルプス大縦断」DVD(2019年) …NHK